

国際森林年におけるテーマ（案）

テーマ案：森を歩く

考え方：国民全体を訴求の対象とし、森林への理解の入口として、容易に参加できる具体的行動を提案する。また、森林・林業再生プランの推進に当たり、現場の森林を歩いて現状を体感することを関係者へ求める。

代替案 1：国際森林年＝森林・林業再生元年

考え方：訴求の対象は消費者を含む森林・林業関係者。森林・林業再生プランの推進という行政課題への理解を求めるため、国際森林年を全面的に活用する。

代替案 2：森の言葉をつたえたい

考え方：訴求の対象は次世代を担う若者や子ども、並びに森林に馴染みのない一般国民。五感に訴える森の美しさや林業に関わる方々の知識や技能を伝承することが目的。

【参考 1】国連による 2011 国際森林年のテーマ

「人々のための森林 (Forests for People)」

【参考 2】1985 年国際森林年における我が国のテーマ

「君の未来・緑の地球」